



平成 20 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ディースリー
代表者名 代表取締役社長 伊藤 裕二
(J A S D A Q ・ コード 4 3 1 1)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役 小寺 健治
電話番号 0 3 - 5 4 2 8 - 8 8 3 0

業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 6 日の平成 20 年 3 月期中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正

平成 20 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	15,673	1,252	1,071	589
今回修正 (B)	14,286	1,069	414	293
増減額 (B - A)	△1,387	△182	△656	△296
増減率 (%)	△8.9	△14.6	△61.3	△50.3
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	9,784	542	594	147

※当社は、持株会社であり当期より個別業績予想については開示を省略しております。

(2) 修正理由

売上高につきましては、海外で展開している「Ben10」、「NARUTO」等のタイトルの販売が好調に推移しましたが、日本国内で展開している「SIMPLE シリーズ」の販売が低調に推移しました。また、2008 年 3 月に「プレイステーション 3」と「Xbox360」向けオリジナルタイトル「Dark Sector」をグローバルコンテンツとして全世界向けに発売いたしました。が、発売時期が当初の予定から遅れ、各地域での売上が初回出荷のみの計上となったこと、一部地域で同タイトルの発売が 2009 年 3 月期となったこと等により売上高全体の計画が当初予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、「Dark Sector」の当期の売上原価及び広告宣伝費等の計上額が当初予定額を下回り、営業利益の増益要因となりましたが、「Dark Sector」の売上計上の一部 2009 年 3 月期になったこと等により、1,069 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、上記要因のほか、期末の急激な外国為替相場の変動により、為替差損 591 百万円を営業外費用に計上し、計画を下回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、上記理由等により 293 百万円となる見込みであります。

2. 期末配当金

平成 20 年 3 月期の当期純利益は、上記のとおり当初計画額を下回る見込みとなりましたが、平成 20 年 3 月期の期末配当金は、1 株当たりの普通配当を 2,800 円で実施する予定であり、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はございません。

以 上